

### 第3回早石修記念賞

公益財団法人 小野医学研究財団（理事長：福島 大吉）は、2019年11月27日（水）に開催されました理事会において、神戸大学大学院医学研究科 生化学・分子生物学講座 病態シグナル学部門 特命教授 高井 義美博士に「2019年度 第3回早石修記念賞」を贈呈することを決定いたしました。

受賞者には、正賞（楯）、副賞500万円が贈られます。

贈呈式および記念講演会は、2021年6月12（土）午後5時00分より、千里ライフサイエンスセンター（大阪）にて執り行われます。

《受賞者》

高井 義美（たかい よしみ） 博士

神戸大学大学院医学研究科

生化学・分子生物学講座

病態シグナル学部門 特命教授



《受賞対象となった研究業績》

「イノシトールリン脂質代謝とタンパク質のプレニル化修飾」

高井 義美博士は、西塚泰美博士と共に、細胞内シグナル伝達に關与するプロテインキナーゼCを発見して、本酵素が細胞膜イノシトールリン脂質代謝と共役して活性化されることを見出した。その結果、古くから知られていたイノシトールリン脂質代謝の生理機能が初めて明らかになった。また高井義美博士は、細胞内小胞輸送に關与する低分子量Gタンパク質Rabとその活性制御因子Rab GDIを発見し、Rabがプレニル化修飾されていることを見出した。さらに、このプレニル基がRab GDIのRabとの結合とその活性制御に必須であることを見出した。その結果、タンパク質の脂質修飾がタンパク質—タンパク質結合に重要であることが明らかになった。これらの成果は、細胞内シグナル伝達と細胞内小胞輸送の研究領域の発展に大きく貢献したのみならず、「脂質研究における独創的な研究による新しい分野の確立」にも大きく貢献し、早石修記念賞の受賞者としてふさわしいと考えられる。

## 《略歴》

- 1974年 3月 神戸大学医学部卒業
- 1974年 4月 神戸大学大学院医学研究科入学
- 1975年 6月 神戸大学助手(医学部生化学第2講座)
- 1981年 4月 神戸大学助教授(医学部生化学第2講座)
- 1983年 4月 米国カリフォルニア州立大学サンフランシスコ校客員助教授併任(医学部)  
(1984年2月まで)
- 1984年 9月 神戸大学教授(医学部生化学第1講座)(1994年3月まで)
- 1992年 9月 岡崎国立共同研究機構生理学研究所教授併任(能動輸送研究部門)  
(1996年12月まで)
- 1994年 4月 大阪大学教授(医学部分子生理化学講座)(1999年3月まで)
- 1994年10月 科学技術振興事業団高井生体時系プロジェクト総括責任者(1999年9月まで)
- 1999年 4月 大阪大学教授(大学院医学系研究科生体制御医学専攻生化学・分子生理化学講座)
- 2005年 4月 大阪大学教授(大学院医学系研究科生体生理医学専攻生化学・分子生物学講座)  
(改組)(2007年12月まで)
- 2006年 4月 神戸大学教授(大学院医学系研究科ゲノム科学講座機能ゲノム学分野)(兼任)
- 2007年 4月 神戸大学教授(大学院医学系研究科生化学・分子生物学講座分子細胞生物学分野)  
(客員教授)
- 2008年 1月 神戸大学教授(大学院医学研究科生化学・分子生物学講座分子細胞生物学分野)  
(2013年3月まで)
- 2008年 2月 大阪大学名誉教授
- 2008年 4月 神戸大学大学院医学研究科長・医学部長(2011年3月任期満了)
- 2012年11月 早稲田大学生命医療工学研究所招聘研究員(2014年3月まで)
- 2013年 4月 神戸大学特命教授(大学院医学研究科生化学・分子生物学講座病態シグナル学部門)  
神戸大学名誉教授
- 2014年 4月 早稲田大学ライフサポートイノベーション研究所招聘研究員
- 2016年 2月 理化学研究所客員主管研究員
- 2016年 4月 鹿児島大学客員教授
- 2017年12月 徳島大学役員参与現在に至る